＜乳腺外科問診票＞

日付　　年　　月　　日

この問診表は、検査や治療を受けて頂く際の参考にさせて頂くものです。
患者様のプライバシーは厳守致しますので、正確に記入して受付窓口に提出して下さい。
なお、ご不明なところは空欄のままで構いません。

当院は診療情報提供書を取得・活用することにより、質の高い医療を努めてまいります。
正確な情報を取得・活用する為、マイナ保険証の利用にご協力をお願い致します。

ふりがな		生年月日
氏　名	男・女	年　月　日（　歳）
ふりがな		電話番号
住　所	〒　－	自宅（　）　- 携帯（　）　-
勤務先名		勤務先電話番号（　）　-

1. 本日、紹介状はお持ちですか？（ある・ない）　あるの場合（紹介元：　）

2. 本日来院された目的をお伺いします。

□ 症状はないが、乳がん検診を希望
□ しこりや痛み、分泌物などの症状があり検査を希望
□ 以前当院を受診した際にわずかな異常を指摘され、定期的な検査を勧められた
□ 二次検診（他院で受けた乳がん検診で精密検査を勧められた）
□ 手術後の定期検診を希望
□ 他院からの紹介で、当院での検査や治療を勧められた
□ その他（ 具体的に：　）

3. 現在症状がある方にのみお伺いします。いつ頃からどのような症状がありますか？

いつ頃からですか？（　）　例：1ヶ月前、3日前

□ しこりがある（ 右 ・ 左 ）
□ 痛みや違和感、かゆみがある（ 右 ・ 左 ）
□ 乳頭より分泌物が出る（ 右 ・ 左 ）
□ 乳房や乳頭が変形している（ 右 ・ 左 ）
□ その他（ 具体的に：　）

4. 過去の乳がん検診の受診歴についてお伺いします。

□ これまで乳がん検診を受けたことがない
□ マンモグラフィーを撮影したことがある　（ 最後の検診日：　）例：3年前
□ 乳房超音波（エコー）を受けたことがある（ 最後の検診日：　）例：2018年

＊二次検診の患者様は、要精密検査となった検診日ではなく、以前（昨年や一昨年）の検診日を記載して下さい

5. 血縁者で乳がん、卵巣がん（子宮がんは除く）、膵臓がんになられた方はいますか？

□ いいえ
□ はい　乳がん　続柄（母・姉・妹・娘・祖母・おば・いとこ・曾祖母・大おば）
　　卵巣がん　続柄（母・姉・妹・娘・祖母・おば・いとこ・曾祖母・大おば）
　　膵臓がん　続柄（　）

裏面に続きます

6. 現在治療中もしくは以前治療されたお病気や手術歴がありましたら記載して下さい。

病名（　　）　例：高血圧や喘息など

手術歴（　　）　例：45歳　子宮筋腫の手術

7. これまでの妊娠・出産歴と、現在の月経（生理）の状況についてお伺いします。

今までに何回妊娠されましたか？　（　　回）
出産回数は何回ですか？　（　　回）
現在、月経がありますか？　□ はい　□ いいえ　（　　歳頃に閉経）

＊月経がある方にのみお伺いします。

現在、妊娠中ですか？　□ いいえ　□ はい　□ 妊娠の可能性がある
現在、授乳中ですか？　□ いいえ　□ はい

8. 食べ物やお薬、金属などにアレルギーはありますか？

□ いいえ
□ はい　（ 具体的に：　　）

9. 豊胸術（脂肪注入やシリコン挿入）もしくは乳房再建術をされていますか？

□ いいえ
□ はい　（ 具体的に：　　）

10. 現在飲まれているお薬がありましたら記載、もしくはお薬手帳を提示して下さい。

（　　）

11. その他に何か気になることや、確認しておきたいことがある場合は記載して下さい。

（　　）

12. 適切な間隔での乳がん検診を続けて頂くために、今後、当院から検診のご案内はがきをお送りしてもよいですか？

□ 希望する
□ 希望しない

最後に、母方・父方それぞれの家系について、以下の項目に一つでも該当する場合、患者様ご自身に乳がんや卵巣がんが発症しやすい遺伝子異常がある可能性が一般よりもやや高いと考えられます。今回の検査では異常がなくても、今後の定期検診の間隔や検査内容を慎重に決める必要があるため、担当医もしくは看護師にご相談下さい。

- 40歳未満で乳がんを発症した方がいる
- 家系の同じ側に乳がんを発症した方が2名以上いる
- 両側の乳房に乳がんを発症した方がいる
- 年齢を問わず、卵巣がん（子宮がんは除く）の方がいる
- 男性で乳がんを発症した方がいる
- 乳がんや卵巣がんになりやすい遺伝子（BRCA遺伝子）の異常を既に確認された方がいる

ご協力ありがとうございました

医療法人社団広仁会　広瀬病院

改訂日　令和5年9月20日